【別紙様式】

学力向上に効果のある取組事例

別府市立緑丘小学校

①「基礎的・基本的な知識及び技能の習得」に向けた取組

取組の具体①：チェックテストを用いた取組

【取組内容】

（1）チェックテスト

- 各学期末チェックテストで学習内容の定着状況を確認し、授業時の再指導、宿題での指導、補充学習（みどりタイム）での指導、長期休業時の課題に活かす等を実施した。
- 特に２、３学期始チェックテストでは、前回と同じテストを用いてそれまでの指導・支援の効果や定着状況を再確認し、必要に応じて再指導等を行った。

※チェックテスト

- 各学期末まとめテスト（低学年：国算、中高学年：国算理）

（2）その他の取組

- 授業改善の取組として「対話型学習＋児童が自分の言葉でまとめを書く活動」を実施した。（主に算数）
- チェックテストに関する目標等は４点セットに明示し、各教職員の目標管理シートとも連動させた。⇨【資料１】
- 補充学習（みどりタイム）や対話学習等の実施については教員セルフチェック等を用い、確実に実施させた。
- チェックテスト用Excelファイルを教務主任が管理。学級や学校の目標達成状況、得点分布等を確認して指導・支援に活かすようにした。
  ⇨【資料２】

【１年間の取組の流れ】

○１学期始チェックテスト（2年生以上）
（前学年学習内容の定着状況の再確認）
⇩　達成状況、職員取組状況確認
○１学期末チェックテスト（全学年）
（１学期学習内容の定着状況の確認）
⇩　達成状況、職員取組状況確認
○２学期始チェックテスト（全学年）
（１学期学習内容の定着状況の再確認）
⇩　達成状況、職員取組状況確認
○２学期末チェックテスト（全学年）
（２学期学習内容の定着状況の確認）
⇩　達成状況、職員取組状況確認
○３学期始チェックテスト（全学年）
（2学期学習内容の定着状況の再確認）
⇩　達成状況、職員取組状況確認
○３学期末チェックテスト（全学年）
（３学期学習内容の定着状況の確認）
⇩　達成状況、職員取組状況確認
次年度１学期始チェックテスト

【資料１】

《学力向上に係る４点セット達成指標》

○「各学期末チェックテスト（知・技）の目標得点（80点）達成児童の割合が70%を超えた教科数を26以上にする」
※実施教科数 計32（低学年：8教科（国算×2学年×2学級）、中高学年：24教科（国算理×4学年×2学級））

《目標管理シート達成指標》

○「各学期末チェックテスト（知・技）の目標得点（80点）達成児童の割合を学級全体の70%以上にする」

【資料２】

左：学期別・学級別・教科別の達成児童割合、正答率（得点）分布データ
右：学級別・資質能力別の年間全校データ一覧

1学期末【知・技】	国語	年組	年組	年組
	目標値			
正答率分布	00-20%			
	20-40%			
	40-60%			
	60-80%			
	80-100%			
	平均点			
	受験者数			
	達成児童数			
	達成児童割合			

知識・技能		年組	年組	年組
1学期始	国語			
	算数			
	理科			
1学期末	国語			
	算数			
	理科			
2学期	国語			
	算数			

		達成割合	4点セット達成度
目標値	70%		
目標達成教科数	0	%	%
実施教科数	0		
目標値	70%		
目標達成教科数	0	%	%
実施教科数	0		
目標値	70%		
目標達成教科数	0	%	%